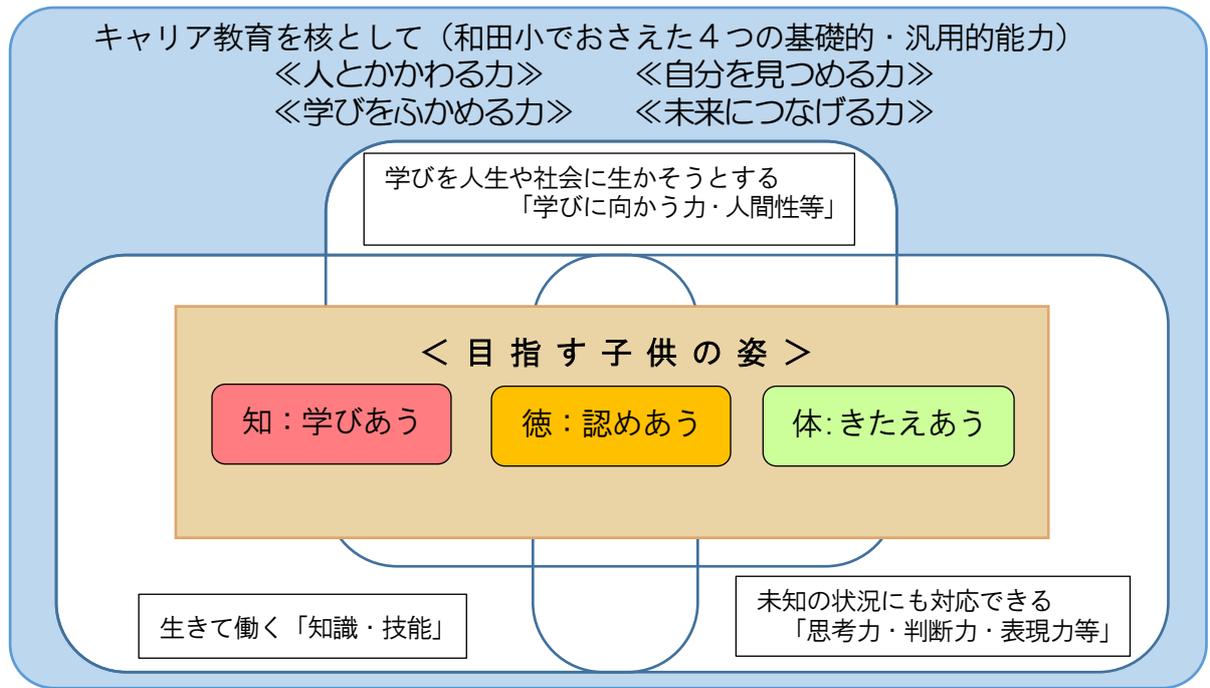


資料

新学習指導要領総則で示された枠組みから見た本校の教育活動

学校教育目標「自分を高め、ともに進む子」

- ①「何ができるようになるか」(教育課程全体を通して育成を目指す資質・能力)
- ②「何を学ぶか」(各教科・領域、特別活動等、縦横のつながりを踏まえたカリキュラム・マネジメント)



学習の基盤となる資質・能力

言語能力 情報活用能力(ICT活用) 問題発見・解決能力

③「どのように学ぶか」	④「子供の一人一人の発達をどのように支援するか」	⑤「何が身に付いたか」
<ul style="list-style-type: none"> ・基礎基本の確実な定着 ・主体的・対話的で深い学びの実現 ・個別最適な学びと協働的な学びの実現 ・ICT機器の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・丁寧な児童理解と個に応じた指導の充実 ・ほめて伸ばす指導 ・気持ちに寄り添う相談・指導 ・他者との関わり方を学ぶ機会の設定 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の「見通しと振り返り」、教師の「指導と評価の一体化」 ・活用の機会の設定 ・キャリア・パスポートの活用

⑥「実施するために何が必要か」

